

令和4年3月17日

昭和四日市石油(株) 環境安全課長殿、操油課長殿
出光興産(株) 安全品質管理課殿
陸運安全協力会 幹事各位

昭和四日市石油(株)四日市製油所
陸運安全協力会



3 月度 幹事会 (会議録)

1. 日 時 令和4年3月17日 (木) 10:30～
2. 場 所 昭和四日市石油 (株) 品質管理棟 3階 講堂
3. 出席者 16名 (敬称略)
昭四 : 渡辺環境安全課長、鈴木操油課長、西川操油課長代理
南川陸上操油係長、平野安全管理推進者
出光 : 欠席
幹事・事務局 (敬称略)
昭永工業 (岩野、河合、伊藤)
上野輸送 (山田、梶川)、日本通運 (森) 暁興産 (伊藤)
ニヤクコーポレーション (千田)、池畑運送 (佐藤)、日本石油輸送 (馬上)
事務局 (新堂)

4. 議事

議事に先立ち、司会のニヤクコーポレーション千田幹事より工藤幹事から昨年の7月に交代した旨の挨拶がありました。続いて鈴木操油課長と岩野陸運会長から挨拶がありました。

【鈴木操油課長】

平素は、製油所の安全・安定操業にご協力を頂き有難うございます。

陸運安全協力会では、ローリーの安全荷役を推進頂き感謝申し上げます。操油課からの連絡事項等は後ほど南川係長よりお話いたします。

今年は、秋にインテグ系の定期修理がありますが、陸上出荷業務もスムーズに出来るように工夫していきますので、ご協力をお願いします。ご安全に。

【岩野陸運会長】

おはようございます。

コロナ禍で陸運の幹事会も書面回覧が続いています。4月の総会開催は難しい情勢ですが、総会議案書の役員人事・表彰候補については、本日最終確認を致したいと思います。本日は10時半開催で短い時間ですが、スムーズな議事進行をお願いします。

4.1 令和4年度 スローガン審査

一次審査で残った16作品について出席者による最終審査を行った結果、最優秀作には、日本通運(株) 森 義昌 氏の

【気の緩み 慣れた作業に落とし穴 基本順守で 無災害】に決定した。

次点は、3作品が同数獲得なので3作品を次点とした。

	会社名	氏名	
最優秀作	日本通運(株) 三重支店	もり よしまさ 森 義昌	気の緩み 慣れた作業に落とし穴 基本順守で 無災害
優秀作 (次点)	日本通運(株) 三重支店	みなみかわ ともひと 南川 智仁	油種違い 挿入前の再確認 油種にハッチにアームヨシ
優秀作 (次点)	(株)暁興産	はっとり ひろき 服部 宏城	慣れた作業に隠れた危険 必ず実行指差呼称
優秀作 (次点)	昭永工業(株)	かわぐち ちから 川口 力	焦る心に危険が潜む 慌てず落ち着き 安全作業

4.2 幹事案

池畑運送佐藤氏より、花井氏転勤に伴い佐藤氏が幹事を務めるとの申し入れがありました。幹事案について以下の最終確認を行い、昭四殿に承認願いを提出することになりました。

役職名	会社名	氏名
会長	昭永工業株式会社	岩野 淳作
副会長	上野輸送株式会社 中部支店	山田 易
幹事	日本通運株式会社 三重支店	森 義昌
幹事	昭豊運輸株式会社	福田 慎志
幹事	株式会社暁興産	伊藤 寿記
幹事	昭永工業株式会社	河合 宏治
幹事	上野輸送株式会社 中部支店四日市事業所	梶川 秀夫
幹事	株式会社ニヤクコーポレーション 中部支店四日市事業所	千田 功
幹事	池畑運送株式会社	佐藤 義晃
会計監事	日本石油輸送株式会社 中部支店	馬上 成太郎

4.3 表彰候補

表彰候補について以下の最終確認を行った。

- ① 昭四会社表彰 : 年間パトロール結果の優秀な 伏見運送 (株) を昭四殿に推薦することに決定した。

② 昭四個人表彰

過去3年間のパトロール出席回数が最も多い(株)ホウエイ 古田 幹也 氏を昭四殿に推薦することに決定した。

③ 昭四 功績表彰

2021年(1月-12月)に初めてマイスター推薦を受けた14名を推薦する。

上野輸送(株) 中部支店四日市事業所	市川 博昭
(株) 暁興産	西川 健司
ナカイ石油商事(株)	小崎 英基
旭運輸(有)	二井 浩司
(株) 暁興産	濱地 洋行
(株) 暁興産	松本 尚樹
旭運輸(有)	上広 宏宗
東陽興業(株)	鈴木 勲
上野輸送(株) 中部支店四日市事業所	山北 清
(株) 共栄ロジックサービス	水谷 潤一
中京陸運(株)	小野田 靖
協和運送(有)	世古 正明
(株) ホウエイ	國分 浩司
(株) ホウエイ	里田 和宏

④ 陸運 時間無災害表彰

上野輸送(株)が、710万時間無災害表彰となります。

⑤ 陸運 年間無災害表彰

下記の20社が各年間無災害表彰となります。

2022年総会 無災害表彰											
会社名	経過年数	3年	5年	7年	10年	15年	20年	25年	30年	35年	40年
伊藤運送(株)	26.00							○			
石井運輸(株)	20.16						○				
(株)西野	20.08						○				
(有)南沙産業	20.24						○				
安藤運輸(株)	20.08						○				
(株)ハヤシ運輸	20.08						○				
(有)三重油送	15.91					○					
成瀬酸素運輸(株)	15.83					○					
野々口石油(株)	10.58				○						
東陽興業(株)	7.90			○							
(株)北勢オイルサービス	5.85		○								
池畑運送(株)	5.34		○								
大西運輸(株)	5.38		○								
滋賀運送(株)	5.38		○								
中島商運(有)	5.37		○								
美光商運(株)	5.37		○								
小寺商運(株) 中部営業所	5.34		○								
光陽ケミカル(株)	5.08		○								
名輪ケミカル(株)	5.08		○								
(株)長商	3.46	○									

⑥ 陸運 特別表彰

構内常駐で各社より推薦のあった2名を表彰とします。

昭永工業(株): 近藤光太郎 (こんどう こうたろう)

日本通運(株): 秋田 敏明 (あきた としあき)

4.4 第29回定期総会 書面表決について

現状の新型コロナウイルス感染状況では、4月に総会を開催することは現実的ではないとの提案が会長よりあり、反対意見はなく書面表決とすることで決定した。

今後WEB方式による会議開催について検討課題として取り組むことになった。

4.5 連絡事項 (昭四殿、事務局)

【南川陸上操油係長より】

下記の①から③までご説明があり、会議終了後⑤までの文書で頂きましたので、そのまま転記掲載させていただきます。

① 過積載防止計算シートについて

2022年2月1日より過積載計算シートの運用を始めています。計算シートの活用を開始してから過積載の件数については減少していますがまだゼロ件にはなっていません。

4月11日よりEXT-4・4S、硫黄、液化炭酸ガスのローリーについてはシステム導入され過積載の計算をシステムより行いますので計算シートへの記載の必要は無しになりますが、過積載になった場合は、所定の荷卸し設備に移動して荷卸しを行う事になります。荷卸しを行うには関係部署への調整が必要になり出構まで時間がかかりますので注意をお願いします。尚、受付時には、正規DCカードが必要になりますので、まだDCカードを受け取っていないローリーがある様でしたら陸上出荷センター施設係員へ問い合わせDCカードを作成してもらって下さい。また、ST-AS、BL-ASのローリーについては、2023年のシステム導入となりますのでシステムが導入されるまでの間は、過積載計算シートを使用しての確認は継続します。ST-AS、BL-ASのローリー車についてもDCカードを随時配布する様に準備しています。

※大半の過積載は100Kg以下の過積載ですので、道路交通法で定める乗務員体重で再計算を行った場合は過積載判定ではなくなるものでありますが、ギリギリでの積込ではなく余裕のある積込をお願いします。

② 積場ステージ上への受缶滞油処理BOX設置について

ドロップパイプの受缶に溜まった油は各ポイント後方に処理BOX(乗務員の要望)を設置しましたので処理をお願いします。積込時に受缶に溜まった油は異物・水分の混入の可能性があります、品質不良になるためローリーハッチに入れることはしないで処理BOXへお願いします。

③ ゲートシステム導入に伴う通門証・車両登録書の変更について

ゲートシステム導入により通行時に自動で登録されているかの確認がされます。第1期工事として正門にゲートシステムが導入されます。第2期工事でローリー門、西門にゲートシステムが導入される予定となっています。システムで入出構を管理するために、通門証・車両登録証が新しく警防課より配布され、陸運安全協会より申請用紙が届いていると思いますので申請して下さい。通門証の引き換えについては、陸上出荷センターにて現在の通門証と交換します。

(警防課の方で現在作成していますので作成順にセンター施設係員により乗務員へ声をかけさせていただきます)通門証は3年間有効の統一したものになります。(更新方法などは、後日、

警備課の方から説明会を開催すると思います) 車両登録証は B5 サイズくらいのものになりますのでローリーの見える所へ置いて下さい。用紙裏に車両認識 TAG が貼り付けられています。

(登録はヘッドのみ登録)

警防課からの申請用紙の中に初入構教育と書かれた用紙もありますが、この用紙については通門証を作成する用紙で、陸上操油係が行う初入構者教育予約用紙とは異なりますので間違えない様お願いします。初入構者教育を受講する場合は、今まで通り規定の用紙で FAX を陸上操油係へお願いします。

また、車両登録証は、警防課で発行される B5 サイズの車両認識 TAG が貼り付けられた車両登録書と、陸上出荷センター受付時に確認する車両登録書 (ヘッド・タンク) があります。陸上出荷受付時に使用する車両登録証は、現在行っている車両登録時に新しい物に交換していきます。予約受付時には、通門証と車両登録証を施設係員に見せて下さい。

④ アスファルトローリー車両の荷卸し用先端キャップについて

2022年3月に弊社へ苦情連絡がありました。ホースにキャップをせずに車両走行しているのが会社として厳重に処罰して欲しいとの連絡でした。陸上操油係員でキャップ未装備ローリーのパトロール強化をしていこうとしている所での苦情となりました。

入出構のルールとしては先端にキャップを取付けるルールとなっていますので必ず厳守するようにお願いします。キャップをするとキャップが外れなくなると言う事も聞いていますが、外れない事は無いと思いますのでしっかりルールを守って頂くようにお願いします。

⑤ 油種間違いでの L/A 挿入について

L/A の差し間違いについて未だに 1 か月 1~3 台のペースで誤操作があります。運送会社より再度乗務員への教育を行ってもらい報告書を提出してもらいましたが、報告書を受取った後も誤操作が発生しています。誤操作に於いての事情説明では思い込んでいた、急にオダーが変更になったなどが大半です。設備も要望通り変更してありますのでしっかり確認して慌てず慎重に積込作業をお願いします。また、積込油種について積込ができないポイントへ入線して積込を行おうとして異常アラームを発報させることもありますので、入線時のポイント油種の確認も行う様に指導をお願いします。

【西川操油課長代理より】

日頃より、陸上出荷の安全活動にご尽力いただき有難うございます。

① アスファルトローリーの荷下ろしホース先端キャップ取付けの件

ホース先端キャップを取付けていないローリーがあるとの情報がローリー乗務員からありました。過去道路上にアスファルトをこぼしながら走行するトラブルがあったので、先端キャップ取付けをお願いしている訳です。ホース先端キャップ取付けを明記して乗務員マニュアルの改定を致しますが、それまでの間はメール・連絡文書等での指導となりますが、各社は確実に対応をお願いします。

② ローディングアーム油種間違いの件

安全協力会事務局からも再三注意喚起をしてもらっています。2月には各社で全乗務員に再度教育・指導を行ってもらっていますが、まだ毎月数件の油種間違いが見られます。品質事故の根本原因を無くすためにも、各社には重ねて油種間違いを根絶する取組みをお願いします。

【渡辺環境安全課長より】

常日頃、安全荷役にご協力を頂き有難うございます。

① アスファルトローリーの荷下ろしホース先端キャップの件

アスファルトローリーの荷下ろしホース先端キャップ取付けについては、これまで陸上操油係から連絡・お願いしているところです。公道でのアスファルト垂れ流しなどのトラブルがあると当事者の運送会社や弊社も対応で労力を割かれることになり、社会的評価にも影響してまいります。安全協力会からも各社に周知徹底をお願いします。

② 保護メガネ未着用の件

工事関係のパトロールで保護メガネの未着用が散見されています。陸上出荷のローリー乗務員ではほとんど未着用事例はありませんが、確実に着用するように指導をお願いします。

4.6 第29回定期総会 議案書原案について

議案書原案について、新堂事務局長より、説明があった。

- ・ 予算：総会費用は、書面表決ベースで見直す。
- ・ 役員は、幹事の異動を反映した。(池畑運送 花井氏から佐藤氏に変更)
- ・ 会員名簿の所在地、電話番号、代表者、安全担当者に変更がないか、別途会員宛に確認依頼のメールを配信して、必要箇所は修正する。
- ・ その他誤字等の修正をおこなう。

本日までの修正箇所を反映して修正版をメール配信し、3/24 回答期限で再度各位にコメントを求めることになった。

4.7 その他

(ア) 繰越金の件

- ① 岩野会長より、コロナ禍での活動中止により、繰越金が増加しているため、今後会費の半年免除などを幹事会などで協議していきたいとの意見がありました。

以上